

## 夏季のろま人形上演会のお知らせ

～こいつちゃこいつちゃ お花がまつとるつちゃ 春駒もあつちゃ～

市民団体や郷土芸能保存団体等と連携・協力して、地域の文化芸術を鑑賞・体験できる取り組みを今年の夏に実施します。

**日時** 7月16日～8月21日までの土・日・祝日と8月15日の計15回  
いずれも午後1時15分～2時

**会場** 新穂歴史民俗資料館

**出演** のろま人形保存団体(廣栄座・新青座・末廣座)、春駒クラブ

**鑑賞料** 大人500円、小・中学生300円(入館料含む)

**主催** 佐渡市、佐渡市教育委員会

**協力** 新穂歴史と民俗を考える会、佐渡観光協会

**お問い合わせ** 新穂行政サービスセンター ☎22-3111



## 文化財保護功労者表彰を受けました

6月7日、佐渡文弥人形「真明座」座長の川野名孝雄さん(佐渡市名古屋)が、新潟県文化財保護連盟が顕彰する文化財保護功労者として表彰されました。

川野名さんは、真明座が昭和53年(1978)に旗揚げした当初からの座長で、多数の番組を習得された佐渡を代表する人形使いです。

また、真野文弥人形研究会「吉栄座」の代表を務めて後継者を育成し、他座の援助指導も行い、自宅を稽古場として開放するなど、文弥人形の伝承活動にも尽力されています。

文弥人形・説経人形・のろま人形で構成される「佐渡の人形芝居」は、国の重要無形民俗文化財に指定されており、川野名さんの長年にわたる文化活動は、佐渡のみならず日本の伝統芸能である人形芝居の保護・普及に大きく貢献するものです。



川野名孝雄さん

東北電力(株)佐渡営業所からのお願い

今年の夏も『省エネ』にご協力をお願いします



佐渡では、島内で発電した電気のみをご使用いただいているため、使用できる量に限りがあります。夏場は、気温の上昇に伴う冷房使用や、観光客・帰省客が増加するため、電力の需要がピークとなります。引き続き無理のない範囲での『省エネ』の取り組みをお願いします。

### たとえば、エアコン

- 使用する場合は、28℃を目安に設定温度を2℃上げる → 約130ワットの節電
- 使用を止めて扇風機を使用 → 約600ワットの節電

### ◆さらに省エネ!

- ①フィルターを定期的に(2週間に1回程度)掃除しましょう。
- ②室外機の周囲に物を置かないようにして、放熱しやすくしましょう。
- ③除湿運転や頻繁な電源のオン・オフは消費電力の増加につながるので注意しましょう。

### その他にできることは?

- 日中の消灯、夜間も点灯は最小限に → 約60ワットの節電
- 炊飯器の保温をストップし、ご飯は冷蔵庫で保存する → 約25ワットの節電
- 温水洗浄便座は暖房などを停止 → 約5ワットの節電

### ◆さらに省エネ!

- ①リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切りましょう。長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜きましょう。
- ②テレビは省エネモードに設定し、画面の輝度を下げ、必要なとき以外は消しましょう。
- ③パソコンを使わないときは電源を切りましょう。

**お問い合わせ** 東北電力(株)コールセンター

緊急・停電時 ☎0120-175-366

その他 ☎0120-175-466